

氏名	山岸直子	部署	看護学科	職名	准教授
研究分野	慢性看護学				
学位	博士（看護学）				
学歴	2007年聖路加看護大学大学院博士前期課程、2018年首都大学東京大学院博士後期課程				
経歴	2008年慶應義塾大学看護医療学部助教、2013年東京医科大学医学部看護学科講師、 2017年埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授				
所属学会（役職）	日本看護科学学会、日本糖尿病教育・看護学会、日本慢性看護学会、日本がん看護学会、日本看護学教育学会、日本リハビリテーション看護学会、保健医療福祉科学学会				

【2020年度実績】

1. 研究業績							
(1) 著作							
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月	
1	該当なし						
(2) 論文							
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	該当なし						
(3) 学会発表							
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	視線追跡を活用した看護場面における学生の情報獲得と思考過程分析の試み	共同	第30回日本看護学教育学会学、Web開催		○會田みゆき、常盤文枝、 <u>山岸直子</u> 、金さやか、東口晴菜	2020.9	
(4) その他							
	名称	単・共	発表場所等		発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	人生の最終段階に向けた医療・ケアの意思決定に関する住民調査 報告書	共著	埼玉県立大学・研究開発センター		○山口乃生子、會田みゆき、浅川泰宏、河村ちひろ、星野純子、 <u>山岸直子</u> 、畔上光代、佐瀬恵理子、島田千穂	2021.3	
2. 競争的資金等の研究							
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別	研究期間		
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（若手研究）	高齢糖尿病患者のセルフケア支援のためのアセスメントツールの開発		研究代表者	2019.4～2023.3		
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）	地域資源を活用した住民による家族参加型アドバンス・ケア・プランニング研修の効果		研究分担者	2020.4～2023.3		
3	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）	バーチャルリアリティ教材を活用した臨床推論力育成プログラムの開発		研究分担者	2020.4～2023.3		
3. 教育業績							
(1) 講義							
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）			
1	成人看護学Ⅴ（慢性看護）		9	2年生を対象に、看護過程に関するPBL学習、慢性腎臓病患者の看護、事例を用いグループワークしながら退院支援の講義を行った。			
2	成人看護学Ⅲ（周術期看護）		6	2年生を対象に、周術期にある事例の看護過程展開のグループワークの指導を行った。			
3	フィジカルアセスメント		7	修士課程1年生を対象に、身体診察と病歴聴取における実践の振り返り、オンラインでの臨床推論シミュレーション演習を実施した。			
4	成人看護援助論		15	修士課程1年生を対象にゼミナール形式で行った。主担当として慢性病者のセルフケアの研究論文の紹介、意見交換をし理解を深めた。			
(2) 演習							
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）			

1	臨床実践看護	○	15	4年生を対象に、臨床実践能力の向上を目指し机上シミュレーション学習をとおし知識・技術・態度を統合させた学習を行った。
2	成人看護学Ⅴ（慢性看護）		3	2年生を対象に、慢性病者への看護技術（血糖自己測定、インスリン自己注射）についてオンラインで実技を実施・説明した。
3	成人看護学Ⅲ（周術期看護）		2	2年生を対象に、周術期の看護技術（術後の離床・寝衣交換）について対面での指導を行った。
4	看護学演習（成人看護）		15	科目責任者と共に修士課程1年生を対象にゼミナール形式で行った。リサーチクエッションの明確化、絞り込みを一緒に検討し深めた。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	成人看護学実習Ⅱ		2020.5～2020.6	3年生を対象にオンラインでの実習を行った。臨床の場に近い状況設定や情報提供を行い看護過程の展開を指導した。
2	成人看護学実習Ⅲ		2020.9	3年生を対象にオンラインでの実習を行った。避難所における被災者の看護について複数事例を提示し個人・グループ学習を指導した。
3	IPW実習		2020.10	4年生を対象にオンラインでの実習を行った。チーム形成の振り返りを丁寧に言い、互いの役割の理解・尊重、専門性の発揮を促した。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2020.4～2020.12	主指導 4名	副指導 名
2	修士論文		主指導（指導教員） 名	副指導（指導補助教員） 名
3	博士論文		主指導（指導教員） 名	副指導（指導補助教員） 名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	看護研究指導	東川口病院	病棟ごとに取り組む看護研究の指導	2020.4～2021.3
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	日本看護協会	日本看護学会 慢性期看護論文選考委員		2020.9～2021.3
2	埼玉県看護協会	学会委員（学会運営、査読）		2019.6～2023.3
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	奨励研究部会 委員		2020.4～2021.3
2	国際交流活動	中国山西医科大学留学生との交流		2020.4～2021.3
3	学長指定プロジェクトへの関与	研究開発センターA2研究プロジェクトメンバー		2020.4～2021.3
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				
	該当なし			